



トアロードと領事館

呉 宏明

〈京都精華大学人文学部教授、
聖ミカエル国際学校評議員〉

神戸にはかつて、各国領事館が多く点在していた。しかし、一九五九年には二六もあつた領事館がつきつぎと大阪へ移転したり廃止され、震災前には一五に減少している。阪神大震災直後、さらにドイツ、オランダ、フィリピン、インドネシア領事館が大阪に移転した。現在は韓国、パナマ領事館のほか、地震後復活されたボリビア名譽領事館を含む一〇の名譽領事館が神戸に存在する。今回は、トアロードに面するスウェーデン名譽領事館と少し東に位置する韓国領事館を紹介したい。

在神戸スウェーデン王国名譽領事館

トアロードのちようどなごころの新生田新道と交差する北東角のロートソンが入居



名譽領事館が入るビル1階にかかるとスウェーデン王国のエンブレム

する林第一ビル四階にスウェーデン名譽領事館があり、トアロードに面してかかげられているスウェーデンの国旗が目にはいる。神戸にスウェーデン名譽領事館が設立されたのは一九七七年で、貿易センタービルを経て、二二年前にトアロードの現事務所に移つたのである。神戸には神戸在住のスウェーデン人が三〇家族おり、主としてスウェーデン系の会社や大学に勤めている。スウェーデン大使館は東京にあり、他の名譽領事館としては名古屋、北九州、北海道、仙台等にある。名譽領事館が近畿では大阪になくて神戸にあるという理由は、もともと船舶関係の証明書を発行していたということ、スウェーデン系の会社が神戸に一〇数か所あるということからきている。スウェーデン名譽領事館の業務は日本の印鑑証明書にあたるサイン証明書、公的書類の翻訳証明書の発行および、スウェーデン人のパスポートの切り替え等を東京の大使館に代わって行なうことがあげられる。

また、スウェーデン人旅行者が関西を訪れるとき、この名譽領事館の連絡先を知らされているので、あらゆる相談や問い合わせがなされる。日本人に対しては、

実質的なスウェーデンの窓口の役割を演じる。スウェーデンは福祉国家として先進国であるため、県や市の職員が視察旅行に行く際には問い合わせがあつたり、また大学生から環境問題等に関する資料請求があつたり、また小・中・高の生徒からスウェーデンのことを聞かれたりする。

この名譽領事館から少し離れているが、北野町四丁目にはスウェーデン語講習会、スウェーデン事情および文化の紹介、スウェーデン映画の上映会等の活動をするスウェーデンに興味と関心をもつ人々の集まり関西スウェーデン協会がある。会員は約二〇〇名で、関西におけるスウェーデンの紹介とスウェーデン人との交流を活発におこなっている。

駐神戸大韓民国総領事館

トアロードのNHK角を東に行くところ〇年前に建てられたクラシッくな趣きの三階建ての洋風建築がある。神戸に韓国領事館が設置されたのは一九六六年であるが、この建物が使用されたのは一九六七年八月からである。裴宇坤総領事によると、この建物は震災以前に再建計

画があったが、最終的には外観を保存しつつ、内部を全面改修し、すっかり新しいビルに変貌している。三階建てのビルにもかかわらず周囲の環境のなかでも際立った存在感をかもしだしている。

神戸には約五万人の外国人が住んでおり、そのうち韓国・朝鮮人が三万人と、外国人口としてはいちばん多い。大阪にも韓国総領事館があるが、神戸に設立された理由は韓国と日本の親善強化を目的として、在任者が多い神戸に設置されたのである。また現在の主な業務内容は在日韓国人の地位向上、経済・文化交流の促進で、管轄地域としては、兵庫県、岡山県、鳥取県および四国全県である。

トアロード周辺にも多くの韓国人が住んでいるが、韓国領事館の同じ通りの西側には在日韓国人の銀行関西興銀があり、またさらに西に向かっていけば、大



駐神戸大韓民国総領事館

韓国民国兵庫県地方本部および韓国総合教育院があることから、主要な韓国と結びつきの深い施設が点在しているのである。

領事館とトアロードの街づくり

一九九四年八月に発行された「領事館問題研究会報告書」には、「経済・商業の街大阪、歴史的文化・学術の街京都」

外国人が住みやすいまちを

ベ ッウコン
裴 宇坤

（駐神戸大韓民国総領事）

神戸より大阪に領事館が多いのは、大阪が関西経済の中心だからでしょう。神戸には、経済より文化のおかりを感じます。その国際的なイメージを大切にしていかなければなりません。

私も市内に住んでいます。神戸は住みやすいまちだと感じています。ただ残念なことに、一般外国人が住まいを探すときには少なからぬ障

害があるようです。

総領事館としては、在日韓国人の地位向上のほか「日本の地域社会への貢献」を主な目的としています。

震災直後には、韓日の市民が心を開いて助け合ったという報道が多くありました。これからも、共に生きることを念頭においたまちづくりが求められています。

に対して、神戸を「人と情報が集まり外国人にとって快適と安心のある街」として位置づけ、「文化的・知的集積を図り、それに経済活動を結びつけることにより、国際的な街としてのトータルな魅力・風格を世界に発信できるようにすることが重要である。」と結んでいる。その中核となるべく領事館および各国の友好協会、文化センターが、この地域に存在することがトアロード、さらには国際都市神戸の復興に大いに役立つものと信じる。



（くれ・こうめい）一九四六年岡山生まれ。聖ミカエル国際学校中卒部卒、カネディアン・アカデミー高校部卒。六八年米国アイオワ州コーネル大卒。京都大学教育学部修士課程修了。専門は日本教育史。神戸市中央区在住。

○訂正

本誌一九九六年六月号（No.42）P.55.においてかつての中華同文学校の所在地を示す写真の説明は、「たばこ会館が中華同文学校誕生の地である」としていましたが、実際には、それは、元神戸税務署で現在のハローワーク神戸の路地をへだてた南側の一帯で、トアロード・ホテル、南海ビルおよびその西側を含む一角であったことをここに訂正して、お詫び申し上げます。



どないすこね 新開地

★「アートなまちづくり」進む

「昔は三宮以上の繁華街で映画館が軒を連ねてたもんや」。新開地を



KAVC横で遊ぶ子どもは、あしたの新開地をみている

ー(愛称・KAVC)では、若手の演劇公演や映画上映、ギャラリ、落語などがおこなわれ、KAVC前には若者がたむろする光景も見られる。それだけでいいかどうかは別にして「アートなまちづくり」は確実に進んでいる。

★どないしたいねん新開地

八月十七日、そのKAVCで「どないすこねん新開地・円卓会議」(新開地センター共同組合主催)が開かれた。都市計画家の高田昇立命館大学教授を進行役に、商業コ

う覚悟が必要」と、辛口ながら核心をついた(?)論評。主催した新開地センター協同組合理事長で、新開地周辺地区まちづくり協議会副会長の青木寛さんは「確かに地元の意識改革は必要。自分の商売に固執しないバカが三人ほど出てくれば」と、新しいシステムづくりに意欲を示した。

そのほか、懸案となっている場外船券売場「ポトピア新開地」の建設問題やパチンコ店の多さにも話がおよんだが、四時間以上の討議時間でも結論は出なかった。

どないしたいねん新開地! ノスタルジーとは似て非なるもの、新開地の良さを生かした刺激的なまちづくりと、その協議を期待したい。今回は入口でビールなどがふるまわれたが、次回は酒持ち込み可の公開激論会にしてはどうか。

6丁目に建設中の「神戸・3」には映画館が入り、震災で取り壊された3丁目のアーケードは「アートケード」として甦るといふ。

小誌ではこれからも新開地まちづくりをフォローしていくとともに、オモロイ本づくりを模索していく。

(本誌・矢ジマジュン)

●神戸のまちづくりや小誌に対する「意見を左記までお寄せください。

〒650 神戸市中央区下山手通3・1・18
ツインストアビル4F 月刊神戸つ子・矢ジマ

語るとき、必ずノスタルジーがまぎれこむ。

いまはどうか。「おっちゃんの街」というイメージがないだろうか。それを心地よく感じるひともいるだろう。だが、それだけではこれからのまちづくりにはつながらない。違う動きが確かに出てきている。

ことし四月、新開地五丁目にオープンした神戸アートビレッジセンタ

ンサルタントの仁田康夫さんら各方面の専門家や地元商店主ら約八十名が討議。一般参加者のなかには画家の中西勝さんの姿もあった。

仁田さんは「震災後にできた更地や空地を、リスク覚悟でフリーマーケットなどに活用すべき」といい、「どないすこねん」じやなく「どうしたいねん」といいたい。行政や既存の商店街組織まかせにしないとい

電脳お爺さんがウケ!

孟さんのパソコン奮戦記 第一回

桃亜楼奴



孟さんのパソコン日記

「パソコンは70の手習となりえるか?」

パソコンの家電化が叫ばれて久しい。猫も杓子もパソコンである。

ここにも一人、パソコンに果敢にも挑戦しようとする人物あり。高橋孟先生(77)孟さんは最近の新聞記事や立花隆の本などを読みパソコンに触つてみたいやと思つてしまつたようだ。

「ワープロを使つて記事を書く事も多いので、文書の保存など書斎替りにパソコンを使いたいんや」とのこと。またゆくゆくは、インターネットも・と野望は果てしない。このお年で新しい事にチャレンジしようとする精神は素晴らしい。マッキントッシュとウィンドウズの説明も空しく、孟先生宅に向かった私。何やら超狭い孟先生の書斎に、富士通のパソコンがあった。「ワシはこの本を見ながらコツコツ始めようと思う」と言いつつ、全然マニュアルを読んでない孟先生。確かに横文字も多いマニュアル本は私たちの世代でもわかりにくいのだから、孟先生にとつては「呪文がいっぱいや。ワハハ」。無理もない。

今の電子文化を支えているのは、20代、30代が中心。この世代は英語圏の文化の中で育っているため、上の世代より英語に抵抗がない。わからない単語が画面に出てきても平気である。

お父さんたちがパソコンを自由に扱うようになるためには、まず思考回路を変えなければいけないのでは。

しかし「まずは自分で、こつこつ勉強するで」と言う孟先生の顔には、「手短かに教えてほしい」と書いてあるのだった(采誌、中村)

摩 訶 不 思 議

TAKARAZUKAに迫る

対談 Vol. 11 宝塚とリサイタル

演出と自分を融合させた 夢の世界がリサイタル

麻実れい VS 広渡 勲

〈女優〉

〈プロデューサー〉

の舞台生活。早いですね。やっと少し舞台という地に足がついてきたかなと思えるようになりました。

広渡 宝塚と全然接点がなかったので、麻実さんの舞台を初めて見たのは「マクベス」だったんです。「えっ、この人が宝塚の人」とびっくりしたのを覚えています。僕自身が全く違うジャンルで仕事をしていますし、最初はお断りしたんですが、結局、麻実さんの熱意と操縦術に動かされてお引き受けしたんです。

麻実 はっきり言って強引でした。退団後のリサイタルは宝塚の酒井澄夫先生の演出で、宝塚らしい華やかなショーを作っていたいました。回を重ねていくうちに、いろんな世界を広げていきたいという気持ちが生まれてきていたんです。絶対にこの方にお願ひしなければ、という手放してはいけないご縁を感じたんです。びっくりしたのは、サド公爵夫人のルネの雰囲気からと、リサイタルでモノローグをやらせていただいたら、芝居のルネの役が回ってきたんです。ですから全く別の私を引き出してくださった張本人なんです。

宝塚歌劇の幅広い、多彩な魅力に迫る対談シリーズ。11回目のキーワードは「リサイタル」。在団中、雪組のトップスターとして、恵まれた長身を活かした気品のある大人の男役像を魅了してきた麻実れいさん。退団後も独自の女優像を刻みながら、パフォーマーとしての魅力をリサイタルで印象づけている。今回は、海外のアーティストの招聘などの名プロデューサーであり、麻実さんのリサイタルの構成・演出を手掛ける広渡勲さんとの顔合わせで、リサイタルの理想像を語っていただきました。

麻実 宝塚で15年。退団してから10年。気がつけば25年

タルでモノローグをやらせていただいたら、芝居のルネの役が回ってきたんです。ですから全く別の私を引き出してくださった張本人なんです。

広渡 ハロルド・プリンスはプロデューサーとして「ウエストサイド」で初めて世界的作曲家のバーンスタインに作曲を、そしてジェローム・ロビンソンというバレエの大家に振付・演出を頼んで歴史的ミュージカルを作った。そして「オペラ座の怪人」とか「エビータ」とかの演出もしている。演出とプロデューサーは車の両輪です。そしてお互いに刺激しあう。そういう意味でそのチャンネルをいただいたことを僕は感謝しています。麻実さんをプロデューサーと演出家の感覚でアレンジしていくこと

をととも楽しんでます。「マクベス」を入りに見た麻実さんの印象には、宝塚の残像はなかった。レディ・マクベスの印象からの思考でリサイタルのイメージを作り上げていきました。麻実さんは宝塚出身の女優さんの

中では、ユニークな存在で、一般の商業演劇からはみだりたアカデミックな演劇活動で、女優さんならみんなやりたいと思う役をほとんどひとりでやってきている。麻実さんのお客さんはずっとその流れについてきているから、逆にリサイタルではそういう彼女の持ち味を活かしながら、ちよつと息抜きをしよう。オペラテイックだけど、僕のほうがあまり芸術性に走らないようにリラックスして娯楽性と芸術性のバランスをとる。オペラの間奏曲、能では狂言が入るような感覚。楽しくて温かみがあって、さわやかで、かつドラマチックなりサイタルができないか。麻実さんの持っている美学と僕の持っているものがイメージ的に夢の空間にならないかと考えてスタートしました。



広渡 勲=ひろわたり いさお 福岡市出身。菊田一夫の演出助手として、帝劇開場時のミュージカルを手掛ける。世界の主要歌劇場やバレエ団の引越公演の制作、技術総監督を長年手掛ける。海外の著名アーチスト、スタッフとの交流も深いプロデューサー、ディレクター。現在日本舞台芸術振興会所属。89年より麻実れいリサイタルを構成・演出している。

麻実 リサイタルというのは自分の素の部分、その時々を私を見ていただきたいなという思いと、やはり見終わつたときにテーマ性と暖かさを感じていただけだと思つていきます。日常生活とはかけ離れた別世界なんですけど、そういうゴージャスな、なにか神秘的な空気をお客様に届けたい。広渡さんの世界にいます、魂が揺れてくる。とても落ち着く世界なんです。私はこれまで外国の演出家に芝居の文化を日本に広めていく仕事を

されている広渡さんによってまた



麻実れい=あさみ れい 宝塚歌劇団出身。70年初舞台。80年雪組のトップスターに。85年退団。「双頭の鷲」「メアリー・ステュアート」などのストレートプレイで独自の演劇境地を築く一方、在団中3回、退団後6回のリサイタルもライフワークである。次回作は10月～11月中旬、東京・アートスフィアにてミュージカル「蜘蛛女のキス」。

違うものを育てていただいている。不思議だと思います。広波 テレビ文化が中心になってきますと、より日常的なものがメインになり、アマチュアとプロとの区別がつかなくなる。宝塚は、ある意味で日本で唯一のエコール、演劇の学校である。そこでちゃんとした訓練がされ、鍛えられたものが、仕事の中でプロだなと感じられるものとしていろんな形で出てきますね。日本の場合、大人のための大人のパフォーマーが少ない。そういう意味で麻実さんはスター性のある貴重な存在だと思います。

麻実 仕事を運びたいと思っても、出合いがこない限りできない世界です。私の場合はぶつかってみたいと思う役との縁で、ひとつが終わると必ずまた目の前にあって、非常にラッキーだったと思います。ついているということとは、逆に「あなた頑張らなきゃいけない」と言われている気がして、ひとつひとつ頑張ってきた。自分がやりたいものでなければ、パワーが出ない。まず、どんな作品にも自分を真っ白にして、台本と演出家を作った世界に入っていく。その世界と私を融合させたもので舞台ができあがっていく。自分に力がないから、これだったら大

丈夫だと思うものに飛び込んでいく。だからなにかひとつでも欠けてはできあがらない。

広波 岩谷時子さんが「麻実さんは月のような人だから、作る人の影を受けてそのまんま反映してしまう。そういう意味でやりがいがある」と言われた。責任重大で怖くもなっただけですが。ていねいに作れば、それだけ麻実さんも光り輝くんです。観客は劇場には非日常的なものを味わいに来る。それを見せたい。越路吹雪さんはリサイタルの最後に必ず「愛の讃歌」を歌われた。それに替わるものがないかと思っていた。そんなに強くないけれど「愛の旅立ち」は、反戦歌でヒューマニズムみたいなものが隠し味としてある。人類愛のようなヒューマニスティックな「愛の旅立ち」を歌い上げることで、リサイタルのテーマが大きなものになった。

麻実 男と女の愛を越えた、人間の大きな愛で締めくくりましたね。

広波 そういうのが、一番麻実さんに感じた魅力だった。麻実 舞台というのはただの箱なんです。そこにどういうふうにも作れる。リサイタルは広渡さんと私の美に対する近づきたい、表現したい意識が同じなので、どんなことがあっても安心してその箱の中に浸かっていられるんです。

広波 芝居はまず台本がある。オペラにはスコアがある。リサイタルは真っ白い空間があるだけで、そこにみんなて絵をかくていく。共同作業での意外性との出会いも楽しい興奮ですから。そのゆとりがちよっとした贅沢さとして舞台で表現できればと思います。

麻実 6回目を迎えて、私だけでなく、すべてのスタッフが膨らんできていることを感じている。そこにはものを作る以前に心がしれて緊張せずに作れるという安心感があって、それもブラッスアルファの余裕につながっている。せからしいものは嫌。特にリサイタルは夢だから、ゆつたりとした雰囲気のあるひとときにした。

麻実さん
広波さん



広渡 歌手のリサイタルは細かい曲つなぎが多いのですが、麻実さんは女優さんですから、一つの曲をきちっと状況を設定して作って、ていねいに歌ってもらうほうが魅力が引き出せると思う。まず状況設定。それから音楽が休んでいるところ、素のところを非常に大切に作る。素のところが曲の背景を語ったり、演劇的な空間となったりする。歌舞伎や能の世界にあるもので、ベジヤールや外国の演出家はこの方法をよく使う。日本から得たものかもしれないけれど、日本人は特にショーの世界ではあまり使わない。僕自身もベジヤールから教えられたものを多用しています。ひとつ歌い終わって、すぐにリリィ・マルレーンにいかずちよつと煙草を吸うことでそ

こに世界が生まれてそれから歌に入っていく。麻実さんは女優さんだから、そういうところはすつと入って、すぐ3分ドラマができてしまう。お客さんもイメージが膨らんでいく。一曲ずつの世界を大事に作っていくということが、毎回共通のスタイルですね。

麻実 一曲ごとに流れを作ってくださいると、逆に衣装チェンジがうるさくなる。でもショーだからコスチュームも楽しみにしてください。そのバランスです。広渡さんの演出は、自然にはいつていける。ここで無理やりアッブして、ここでどうにかするんだということがない。勝手に時が動いてあつと言う間にフィナーレになってしまふ。

広渡 「ハムレット」を見せていただいたときに、究極のリサイタルをやられたと思いました。リサイタルの典型を見せられた気がした。今回はこれまでぼくが3回作ってきたものの総集編をこの25周年のガラでやって、ひとつのしめくりをしたい。ずるずる同じ形で作っていくとマンネリになりますが、ある程度のマンネリズムも必要なので、それを種分けしながら、また新しい絵を描いていきたいと思っています。

麻実 「ハムレット」、25周年のリサイタル、そして秋の「蜘蛛女のキス」といつもひとつが終わると新しい課題をいただくんです。

広渡 パフォーマーは孤独ですから、それを忘れたいから仕事をどんどんやることによってその不安を解消しようとする。そうすると非常に消耗してしまふ。しかし、自分で仕事を選んでは、そんなにタイミグ良く仕事ができる状況は日本にはない。その中で、麻実さんのキャリアはすごい。

麻実 何かに支えられているというのは感じていません。これを一生懸命やったら、次に絶対やりたい役がやってくると思っただけなんです。これからもよろしくお願ひいたします。

(企画・構成 瀬川直子)

取材協力 ホテル阪急インターナショナル

ブライダル特集

KOBE 愛の季節

秋。それは出発のとき…

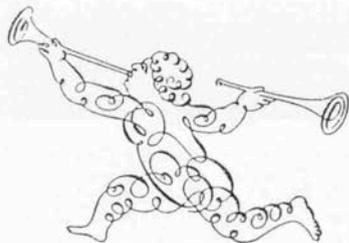
愛を育てた二人が

山のみどりに包まれて

誓う歓びのセレモニー

教会の鐘が鳴り響いて

KOBEは愛の季節



モデル

内藤千智 '96 パールプリンセス

藤本幸子 '96 ひょうご観光プリンセス

上原三葉

PEARL協力/大月真珠 木下真珠 今啓パール

ロケ地協力/六甲山ホテル フルーツ・フラワーパーク グラシアニ邸 新神戸オリエンタルホテル

衣裳・ヘアメイク/レンタルブティック・エル 美容室エリザベス つるや衣裳店

カメラ/米田定蔵 米田英男

企画制作/月刊神戸っ子 小泉美喜子 西明光代 中村理恵子 安田祥子 南真理子



'96 KOBE 愛の季節

みどり美しい六甲の教会に
愛の季節を彩る気品のパール

パールとアートの美しい出会い
木下真珠パールフェスタ
ミュージアム IN アルファビア

日時 9月25日(水)～29日(日)

11:30～19:00 平日

11:30～21:00 土曜日

11:30～18:00 日曜日

場所 ミュージアムパークアルファビア(淡路島)

兵庫県洲本市塩尾1-1-8

Pearl Communication

 KINOSHITA
PEARL
CO.,LTD.

パールサロン神戸

〒650神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)

TEL : 078-221-3170・9426

FAX : 078-221-9427



'96 KOBE 愛の季節

Pearl City Kobe

秋の風がさわやかな六甲山ホテルのチャペル
愛を誓うパールの花嫁白い花の妖精のように...

今啓パール株式会社

神戸市中央区山本通2丁目6-15 パールビル
TEL (078) 242-3399

田崎真珠株式会社

神戸市中央区港島中町6丁目3-2
TEL (078) 302-3321

株式会社大月真珠

神戸市中央区港島中町6丁目4-1
TEL (078) 303-2111

帝真パール

CONTESSA MIA
神戸市中央区加納町4丁目8-17
TEL (078) 391-2126

金子真珠株式会社 (株)金子真珠店

神戸市東灘区住吉本町3丁目15-31
TEL (078) 822-1106

中桐真珠株式会社 (株)パール・イン

神戸市中央区生田町2丁目2-4
TEL (078) 242-2323

株式会社木下真珠

神戸市中央区山本通1丁目7-7
TEL (078) 221-3170

株式会社ミキモト

神戸市中央区山本通4丁目20-1
TEL (078) 221-9882

パール新神戸 久野真珠商会

神戸市中央区生田町1丁目4-20 新神戸ビル
TEL (078) 242-1636

森真珠株式会社

神戸市中央区二宮町1丁目4-15
TEL (078) 241-2125

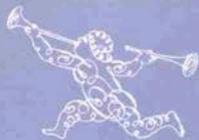
タカハシパール株式会社

神戸市中央区山本通1丁目6-20
TEL (078) 221-0075

株式会社山勝真珠

神戸市中央区山本通2丁目5-3
TEL (078) 231-8141





'96 KOBE 愛の季節



優しく 美しく 華になった花嫁が
あなたの許へ：

12月7日(土)・8日(日)
国際展示会2号館にて
大展示会開催予定。

つや衣裳店

最寄りの店舗をお気軽にご利用くださいませ。

神戸元町店…………… ☎(078)321-0360
 神戸ポートピアホテル衣裳室
 フライダルフティック ピアノカスポーザ…………… ☎(078)302-3378
 メンズコスチュームレンタル シュバリエ…………… ☎(078)302-1051
 神戸風月堂 88担当…………… ☎(078)321-0360
 ホテルゴールリッツ担当…………… ☎(078)321-0360
 楠公会館衣裳室…………… ☎(078)382-0160

新神戸オリエンタルホテル衣裳室
 フライダルフティック アンソルティ…………… ☎(078)262-2908
 西神戸オリエンタルホテル衣裳室…………… ☎(078)992-3383
 兵庫県民会館担当…………… ☎(078)321-0360
 神戸メリケンパークオリエンタルホテル衣裳室…………… ☎(078)393-3320
 レンタルフティック 宴序衣…………… ☎(078)262-2708

桂由美

HARDY AMIES

Mario Valentino

GIVENCHY

CHRISTIAN ALJARD

ÉMÉSSE

PALE
MODE

皇女

yukiko hanai

Beach

kansai

ANGLO TIAZZI

GNYUKI
FONIMARK

YUKI TORII

KIMIJIMA

BLANCHEUR

HANA E MORI

TAKEO
KIKUCHI

AKIRA MAKI

NINA RICCI

LANCETTI



白いチュールが風にゆれて
白い薔薇のウェディングドレスに
パールティアラが輝く
コングラチュレーション
おめでとう！
愛の花嫁、
愛の出発



'96 KOBE 愛の季節

白いシルクのウエディングドレス
あなたを待つ幸せのパール



人に、美しいもの。

 **大月真珠**

神戸市中央区港島中町6丁目4-1
TEL. (078) 303-2111



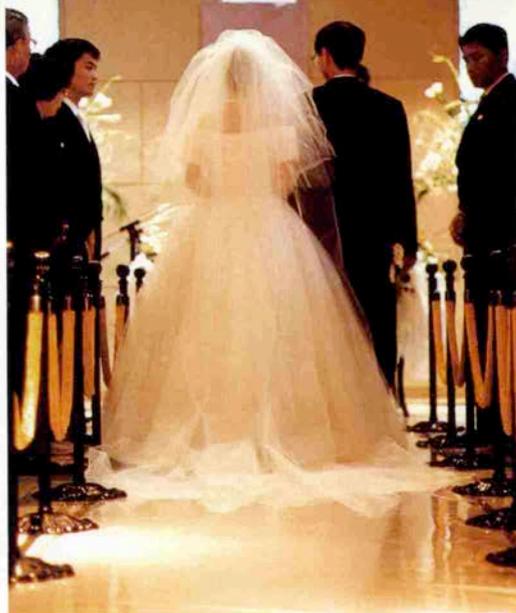
神戸市中央区北野町4-8-2
北野V.Oビル1F
TEL. (078) 261-8733



'96 KOBE 愛の季節

北野町
グラシア二邸の秋
窓辺にそっと立つ花嫁の
白いシルクの愛の誓い：

協力/今啓パール
ヘアメイク/みどり美粧院
撮影場所/グラシア二邸
モデル/内藤千智
('96パールプリンセス)



Pour Votre Mariage

数々の出会いから生まれた、たった一度の佳き日。
 まずは美味しい料理を。
 そして送られる多くの温かい言葉に
 心から溢れるほどの感動に包まれる時間も。

幼い頃から描いてきたシーンが完成されるよう
 その日ホテルピエナ神戸は、お二人のために装います。
 どうぞオリジナリティいっぱいの思い出を
 ゆったりとした時間と共に作りください。

*ベーシックブライダルプラン 87万円 (40名様)

挙式 (教会式、人前式)	トータルフラワー
会場料	写真 (2ポーズ1冊)
料理	メニュー
飲料 (フリードリンク)	席札
ウェディングケーキ	サインブック
衣装 (新郎・新婦各1点)	音響

*ピエナロイヤルブライダルプラン 160万円 (40名様)

挙式 (教会式、人前式)	生演奏 (デュオ)
会場料	ピアノ (3本)
料理	写真 (50景1冊、2ポーズ3冊)
飲料 (フリードリンク)	司会
ウェディングケーキ	メニュー
衣装 (新郎・新婦各1点)	席札
メイク	引菓子
着付け	サインブック
トータルフラワーアレンジメント	音響
フラワーシャワー	ロイヤルスイートルーム (2泊3日)
ブーケ、ブートニア	



ホテルピエナ神戸 ブライダルスタッフ
 直通ダイヤル 078-272-3366

ホテルピエナ神戸 RESTAURANT PATRIE

078-241-1010

078-272-1313

神戸市中央区二宮町4丁目20-5

レストランウェディングのススメ



中村 新

(ホテルビエナ神戸レストランパトリ料理長)



「華燭の典」という言葉がある。辞書で調べると「結婚式」のこととあるが、近ごろはこの言葉から感じられるイメージを嫌う結婚カップルが増えてきた。タレントの中で流行の「地味婚」に代表されるような、お金をあまりかけず、少人数でアットホームに挙げたいと多くの一般の方々が思いはじめている。それが良いことかどうかは区別をつけることではないが、実に賢いカップルを生み出していることは確かなようだ。そういうカップルのほとんどに共通しているのは「もてなし」の意味を深く考えているという点で、とりも直さずそれは「料理に重点を置く」につながり、レストランウェディングの登場となる。

数多いレストランの全てがブライダルに興味を持っている訳ではない。スタッフの数やノウハウ習得に時間をとられるなど様々な問題で敬遠しているところもある。しかし気に入ったレストランで大切なお客様をもてなしたいと思うのは、客として当然で、まして少々の無理は聞いてくれ

るというオマケまでつくのは想像に難しくない。少しくらい手狭であっても、待合場所が無くても、その先にある「美味しい料理と楽しい会話」が全てを満足にまでもたらずと思うと、宴を行う二人にとっては安心感の高いものとなる。

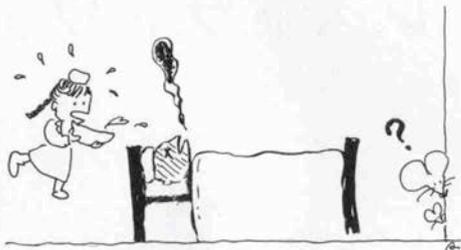
しかしここで注意したいことがある。この大切な要素「料理」が、店によってはブライダル専用と化ける場合があるということだ。材料原価を著しく下げて「どうせ婚礼だ」と高を括れぬよう、試食をして十分に話を詰めることが、レストランウェディングの最大のポイントと言える。あとは出来るだけオリジナリティ溢れるコーディネートを二人自身の考えを形にしながらか作り上げることによって、納得のゆくウェディングが可能になる。

エンジョイできるウェディングを心がけ、一生一度の佳き日を迎えていただきたい。それが私たち、レストランウェディングを作る立場からのお願いです。

鼠とウイルス性疾患

1960年頃、再開発前の大阪の梅田地区で出血をとまなう熱病が流行し、梅田の奇病と恐れられた。大阪市大医学部の田中英雄先生等の調査により韓国型出血熱と判明し、ドブネズミが出血熱のウイルスをもっており、それが鼠に寄生しているホクマントゲダニにより人間にうつすのではないかとわれていた。この出血熱により大阪では10年間に119人の患者が発生し、2人が死亡している。この熱病は1938年旧満州のソ連との国境の陸軍の駐屯地で大発生し、発病した患者の15%が死亡したという記録がのこっている。1951年朝鮮戦争の際アメリカ軍に出血性熱病が発生し、3000人以上の兵士が罹患し、死亡者も多かった。その後韓国においてその熱病の研究が進み、1978年にこの熱病の原因ウイルスがセズジネズミより分離された。この鼠が捕獲されたハンタン川の名をとってハンタンウイルスと命名された。また、鼠にしているトゲダニはベクター（媒介者）でないこともわかった。ブニアウイルス科に属するこのハンタンウイルスは鼠の糞尿、だ液等によってうつり、乾燥するとエアロゾルになり空気伝染することも分かった。そしてこれら一連のウイルスによる出血熱は腎症候性出血熱とよばれるようになった。

1980年頃日本やヨーロッパの大学の実験室においてドブネズミを実験動物化した実験用ラットがこの腎症候性出血熱に感染していたことが報告されている。1993年アメリカのアリゾナ州とメキシコ州において高熱で筋肉痛をとまなう重篤な呼吸器病が発生した。アメリカCDC（防疫センター）の調査により、アメリカの先住民の木造住宅に住みついているディアマウスというかわいい鼠が



媒介する感染症でハンタンウイルスの一種が原因であることが突き止められた。

しかしこの熱病は致死率が70%もあり、今までのハンタンウイルスよりも凶暴であり肺をターゲットにしているので「ハンタンウイルス肺症候群」とよばれている。ウイルスにしる細菌にしる、ある日突然に人間に対して凶暴になることがあるので、これらのウイルスや細菌の巣窟である鼠族のコントロールに対して、もっと関心を持たねばならない。



サンヨー環境株式会社

社長 田中 正郎

(神戸大学医学部医動物学教室非常勤講師)

兵庫県ベストコントロール協会/健康住宅推進協議会



サンヨー環境株式会社

〒652 神戸市兵庫区島上町2-1-27リッツ島上
TEL (078) 672-0330(代表) FAX (078) 672-1010